

6. 結 論

今回富浜緑地において調査を行った結果、**全体の約 4 分の 1 もの樹木が枯死している**こと明らかになった。要因としては、樹種、植栽密度、風、土壌などいくつも考えられる。樹木の生長不良や枯死は、これらの要因が複合した形で影響が加わっている。そのため、原因を推測することは困難な場合が多い。

しかし、**今回の調査から明らかに枯死率が高い樹種や密度が高い地点における枯死率の高さを確認**することができた。また、風の強弱が樹木の形状比を大きく左右すること（高橋 1978）や土壌の物理環境が樹木の生育状況に大きくかかわっていること（小宅ら 2016）は既に分かっている。これらの要因に関しては、今後設計図をもとに引き続き調査をしていく必要がある。